



埼玉北部ニュース

第24号

平成27年3月20日

発行 全日本建設交運一般労働組合
埼玉県本部ダンプ北部支部
347-0105 埼玉県加須市騎西26-10
TEL 0480-70-2260 FAX 0480-70-2261

2・20地域総行動 加須千方神社に支部より15名参加

2月20日(金)に地域総行動(ちようちんデモ)が埼玉県各地で開催されました。北部支部としては加須地域の総行動に執行委員会として参加しました。今年の行動には北部支部・埼玉土建・自治労連・農

民連・年金者組合・日本共産党の各組織より総勢約180人の仲間の参加の元、行われました。まず最初に集会を行い、北部支部・埼玉土建・農民連より挨拶・決意表明・大会宣言の読み上げが行われ

ました。集会の後に千方神社(旧道)加須駅前(千方神社)の約1キロをデモ行進しました。今年の行動は風もなく、天候に恵まれ、寒い思いをしないうで済みました。参加された方、お疲れさまでした。



デモ行進の全体の様子



地域総行動に参加する支部の仲間

税金相談会

今年の税金相談会も無事に終わることが出来ました。今年の相談者は105人、消費税23人でした。今回の売上の特徴は常用仕事が中心の人は横ばい、砕石仕事中心の人は増収、合材仕事中心の

2015年春闘勝利建交労3・4中央行動

3月4日(水)に建交労中央行動を行いました。中央行動では午前中に衆議院第一会館大会議室で春闘総決起集会を行い、その後、日比谷野音にて全労連・15春闘勝利をめざす3・4労働者総決起集会に参加し、別行動で各支部では、それぞれが国会議員に要請を行いました。ダンプ部会としては4日、5日の2日間ゼネコン各社に対し「労働条件改善」「12条団体等使用促進」「適正単価の支払い」の要請を行いました。総決起集会には全労連全体で約2,000人の参加がありました。



全労連15春闘勝利をめざす総決起集会

藤谷栄一さんを支える会

3月3日(火)に長年(火)に長年藤谷闘争を支援するた栄一さんを支える会」を発足させました。支える会では埼玉県本部太田美智子委員長を代表世話人とし、世話人、運営委員等で構成し、運営していきます。また、支える会では会への加入や署名の活動の支援をお願いしています。団体会員1口年額3,000円、個人会員1口年額1,000円となっています。00円と、支援のため、加入と署名を是非お願いします。



日比谷公園の梅の花

関東ダンプ総会

4月19日(日)午後9時30分より戸田市文化会館に於いて、関東ダンプ協議会の総

人は横ばいから微増でした。所得はほとんどの人が横ばいでした。砕石が中心の人は消費税対象の人が増えており、所得は伸びて、売上だけが伸びている状況が発生しています。それでも消費税については確実に申告をしなければなりません。最近の税務調査は一千万円を超えているのに売上を誤魔化して消費税申告を税金額を誤魔化している人のところに入っているのが特徴です。

今後の日程

4月8日(水) 関東ダンプ幹事会
4月14日(火) 藤谷裁判東京高裁
4月17日(金) 支部執行委員会

合材委員会総会

4月19日(日)午後1時30分より全国ダンプ合材委員会総会を開催します。合材職場に所属している人は合材委員会に参加するか、総会に出席するか職場で話し合い、事務所まで連絡をお願いします。

地域情報

秩父市大滝三十槌地区では毎冬、三十槌の氷柱を開催しています。三十槌では荒川に面した山の斜面からしみだした清水が、冬の寒さにより氷柱に成長していきます。秩父では他に横瀬町であしがくぼの氷柱を楽しむことができます。



秩父大滝地域三十槌の氷柱